

提供日 2018/5/29

タイトル 生産の前月比は上昇となるも、前年同期比は4期ぶり低下

静岡県鉱工業指数(平成30年3月分速報)

担当 経営管理部 ICT推進局統計調査課

連絡先 商工班

TEL 054-221-2240

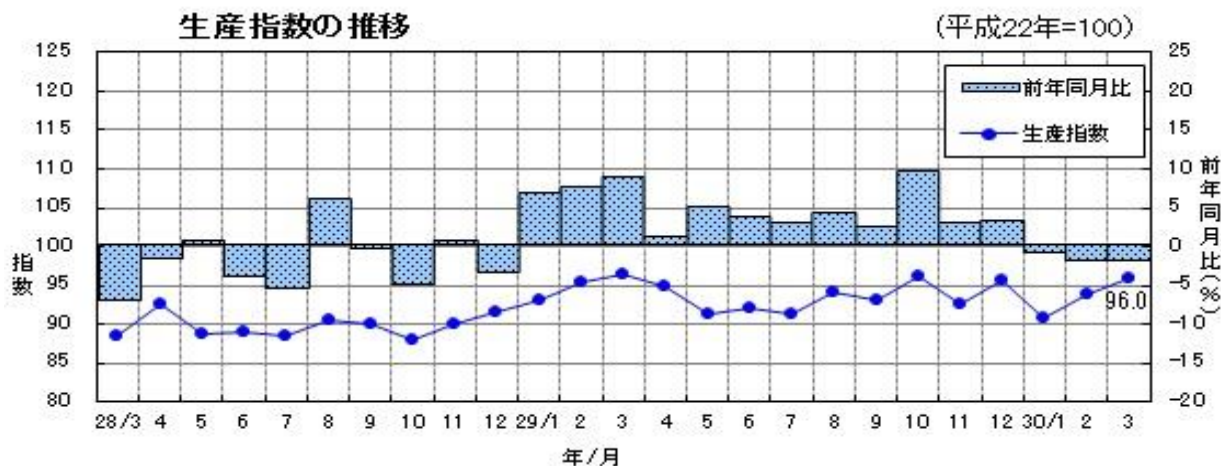


1 生産指数の動き

平成30年3月の鉱工業生産指数(季節調整済:平成22年=100)は**96.0**となり、前月比は**2.3%増**と**2か月連続して上昇**したものの、平成30年第1四半期(1~3月)は対前期比**1.7%減**と4期ぶりの低下となった。<参考1>

また、**前年同月比**(原指数)は**2.1%減**と**3か月連続して前年を下回った**。

業種別の前月比(季節調整済指数)では、輸送機械、はん用・生産用・業務用機械、化学等が上昇する一方、食料品・たばこ、情報通信機械、窯業・土石製品等が低下した。

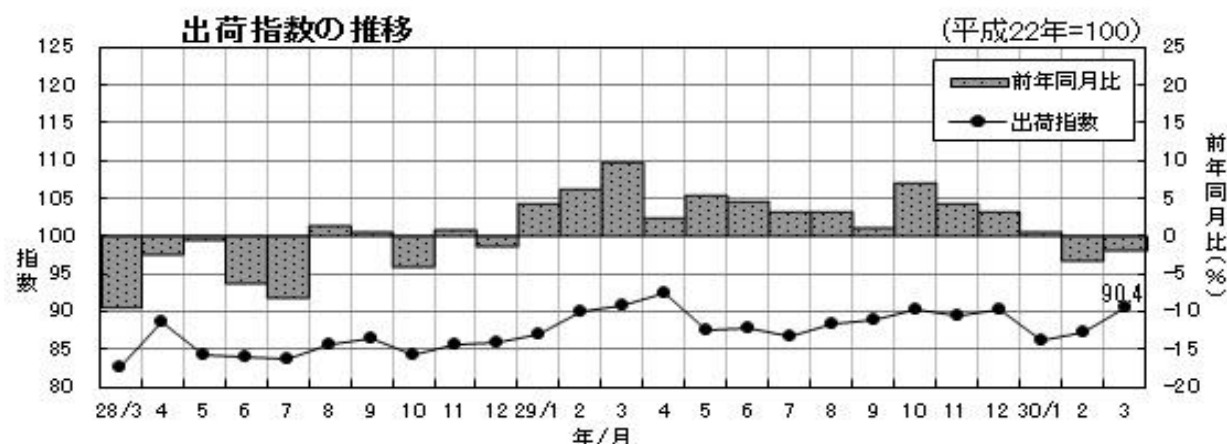


2 出荷指数の動き

平成30年3月の鉱工業出荷指数(季節調整済:平成22年=100)は**90.4**となり、前月比は**3.8%増**と**2か月連続して上昇**した。

また、**前年同月比**(原指数)は**1.8%減**と**2か月連続して前年を下回った**。

業種別の前月比(季節調整済指数)では、電気機械、はん用・生産用・業務用機械、化学等が上昇する一方、情報通信機械、食料品・たばこ、非鉄金属等が低下した。

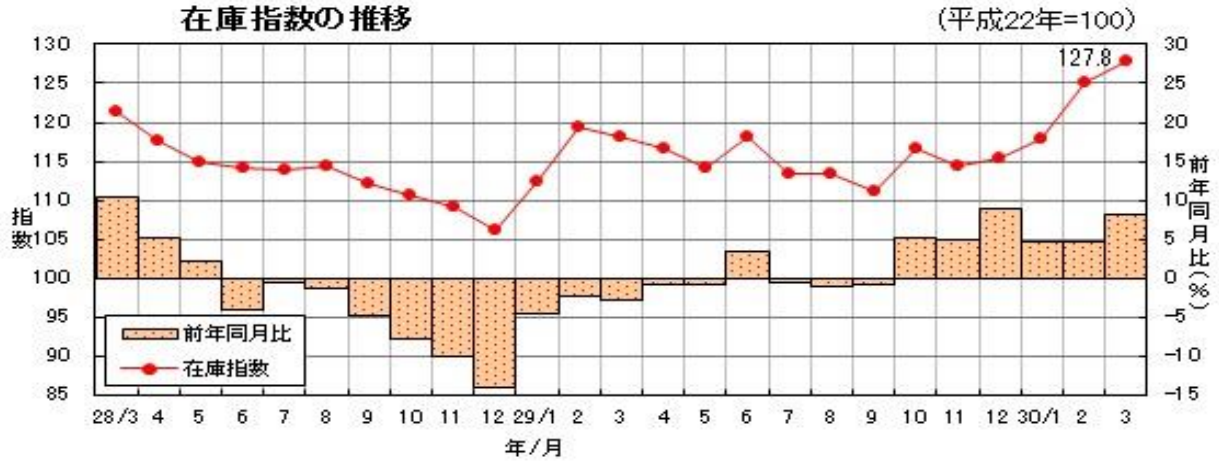


3 在庫指数の動き

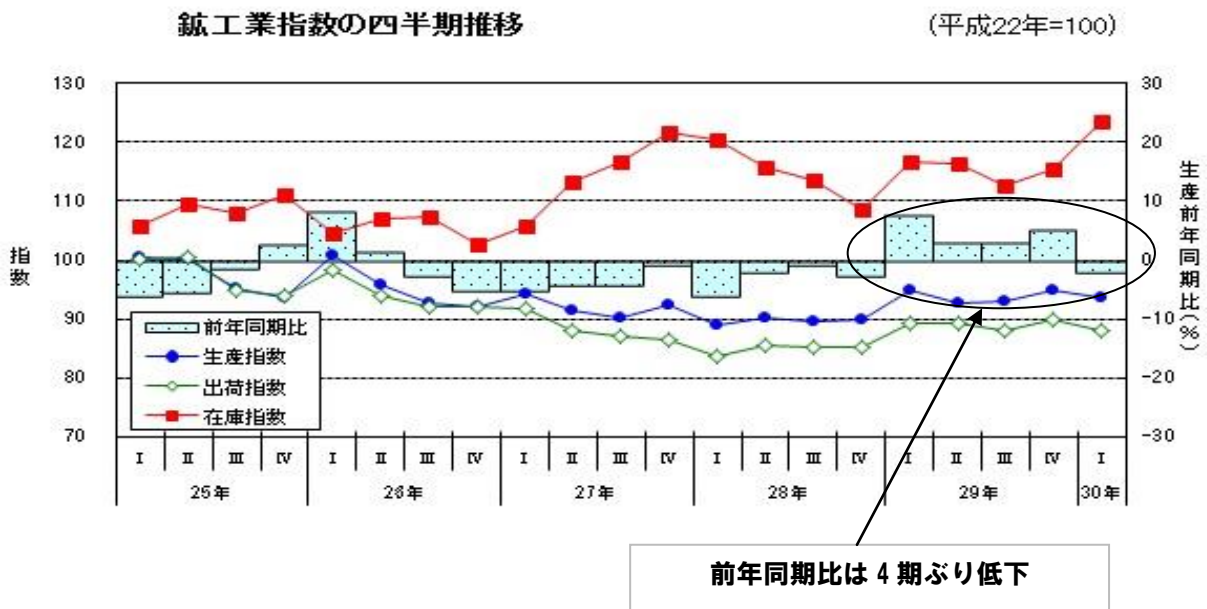
平成30年3月の鉱工業**在庫指数**(季節調整済:平成22年=100)は**127.8**となり、前月比は2.1%増と4か月連続して上昇した。

また、前年同月比(原指数)は8.1%増と6か月連続して前年を上回った。

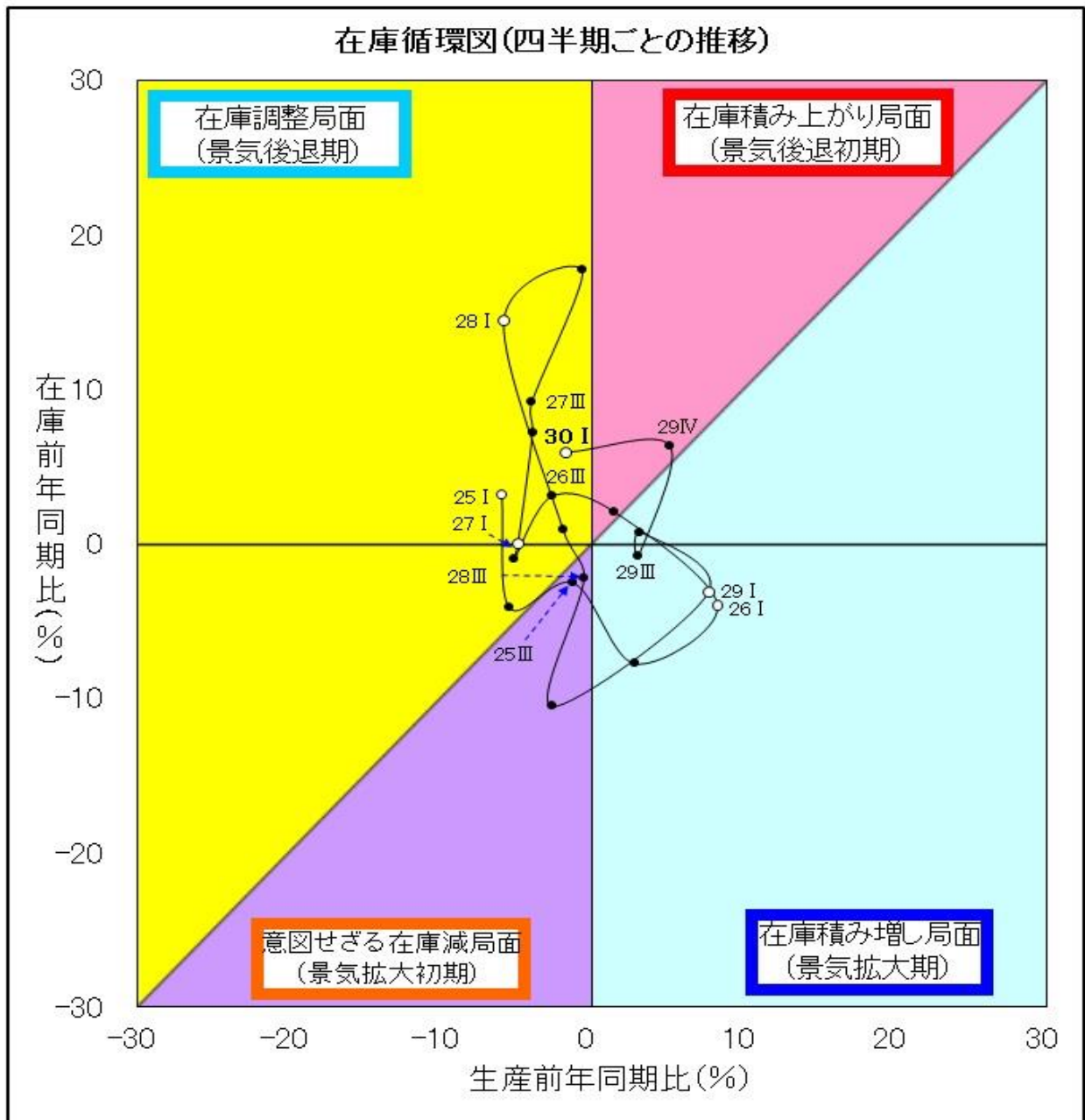
業種別の前月比(季節調整済指数)では、化学、輸送機械、パルプ・紙・紙加工品等が上昇する一方、食料品・たばこ、窯業・土石製品、電気機械等が低下した。



<参考1> 四半期推移及び在庫循環図



在庫循環



- ・ **在庫積み増し局面 (景気拡大期)**
需要が供給より多くなると、生産を拡大し、在庫を積み増して需要に対処する。
- ・ **在庫積み上がり局面 (景気後退初期)**
供給が需要より多くなってくると、生産の伸びが鈍化し、在庫が適正水準を超え、在庫の積み上がりが起こる。
- ・ **在庫調整局面 (景気後退期)**
適正水準を超えた在庫を減らすため、生産を抑え、在庫調整を図る。
- ・ **意図せざる在庫減局面 (景気拡大初期)**
需要の増加に生産が追いつかず、在庫が減少する。